

熱中症予防対策について

1 大会開催可否の判断について

例年、大会開催可否の判断基準は天候不順によるものでしたが、気候変動の影響により毎年猛暑日が増加し、今夏も連日全国的に「熱中症警戒アラート」が発表されています。そのため、本大会の運営については熱中症予防対策のため、次のとおり大会開催可否の判断を行うことといたします。

判断基準 1 熱中症特別警戒アラート発令時

発表基準	県内5箇所の全地点（海老名、横浜、辻堂、小田原、三浦）において、翌日の日最高暑さ指数（WBGT）が35に達すると予測される場合
発表時間	前日午後2時頃

熱中症特別警戒アラートが発令された場合、本大会の開催は【中止（※順延なし）】といたします。

判断基準 2 熱中症指数計によりWBGT31以上を計測時

毎試合開始前に必ず、各試合会場で計測を行い、暑さ指数（WBGT）31以上を計測した場合には、大会実施方法の変更や開催可否の検討を本部にて行います。

2 大会開催情報の確認方法について

天候及び熱中症予防対策の観点から、大会開催可否の判断を行います。

迅速かつ確実な情報共有を図るため、前日に熱中症特別警戒アラートが発令された場合には、速やかに中止の旨を、各参加チーム責任者あてメールでお知らせいたします。

なお、当日の大会開催情報については、従来どおりスポーツ振興課X（エックス）または横須賀市コールセンターにてご確認ください。